

## ■木の温もりのある木造園舎 北穂高保育園が完成



北アルプスが目前に広がる新しい園舎

平成23年9月に着工した北穂高保育園が完成し1月17日、しゅん工式が行われました。新しい遊戯室で行われた式では園児が歌を披露し、完成を祝いました。

新園舎は旧園舎と同じ敷地に建てられ、市となって初めてとなる木造平屋建て（遊戯室は鉄骨造り）の園舎です。延床面積1102・77平方メートル。定員は90人で一時預かり保育などにも対応します。園舎は木質内装材を使い、LED照明をはじめ自然光や自然風を活用した省エネルギー



あいさつをする宮澤市長

### 新園舎見学会を開催

新しくなった園舎の見学会を下記時間内で開催します。（事前申し込みは不要です）

●日 時 3月2日（土）午前10時～正午

園 穂高健康支援センター内

児童保育課施設整備係

（TEL81・0727 FAX81・0703）

ギー技術を取り入れています。事業費は約4億2172万円で、財源には合併特例債などを活用しています。

宮澤市長は「木の温もりのある園舎で、子どもたちが心身ともに健全に育っていくことを願っています」とあいさつしました。

## ■協働推進への行政システム 地域審議会が答申

5地域の地域審議会は、昨年5月に諮問されていた市民と行政の協働に向けた、行政システムのあり方について審議内容をまとめ2月6日、県安曇野庁舎で宮澤市長に答申書を手渡ししました。

この日は、各地域審議会の会長と副会長が答申書を手渡した後、その概要を説明しました。答申では、協働を進める上で必

要な行政機能として、市職員の役割や、協働を推進するための行政組織、市民活動センターのあり方などを挙げています。

具体的には市職員に地域活動へ参加を求めること、推進体制として5地域にまちづくり担当部署やまちづくり推進会議（仮称）を設置すること、協働の拠点としての市民活動センター機能を拡充すること、また総合支



各地域審議会から宮澤市長に答申書が手渡された

所が協働の窓口として機能することなどが提言されました。

宮澤市長は「答申内容を生かし、新しい発想で市民と行政が一緒になって課題に取り組んでいきたい」と話しました。答申内容は、平成25年度策定予定の協働を推進するための基本方針と行動計画に反映していきます。

## 市政トピックス

### 意見募集

### 第2期安曇野市地域福祉計画（案）

市では、「健康」と「生きがい」をキーワードとして、地域での生活を豊かにする支え合いの仕組みを作るために、第2期安曇野市地域福祉計画（平成25年～29年度）の策定を進めています。この計画案への意見などを募集します。

#### ●閲覧期間および募集期間

平成25年2月14日（木）から3月15日（金）まで（必着）

#### ●閲覧場所

社会福祉課、各総合支所市民福祉課、市民活動センター「くるりん広場」、市ホームページでご覧ください。

#### ●提出方法・応募先

任意の用紙に意見、提言事項を日本語で記載し、個人の場合は、住所・氏名・電話番号を、法人の場合は、法人名・代表者名・所在地・電話番号を必ず明記の上、郵送・持参・ファクス・電子メールのいずれかの方法で提出してください。必要事項の記載がない場合や電話、口頭による受け付けはできません。

〒399-8303

安曇野市穂高9181番地

穂高健康支援センター内社会福祉課

☐shakaifukushi@city.azumino.nagano.jp

※持参の場合は各総合支所市民福祉課の窓口でも受け付けます。

#### ●募集結果の公表

いただいた意見は、後日、市の考え方と共に公表します（提出者に関する情報は除く）。個々の意見に対して直接の回答はしませんのでご了承ください。

園 穂高健康支援センター内

健康福祉部社会福祉課

（TEL81・0716 FAX81・0703）